

全国高等学校体操競技・新体操選抜大会実施に向けた感染拡大予防について

北海道体操連盟

北海道高等学校体育連盟体操専門部

安心・安全な大会運営とするために、主催者として感染拡大防止対策を徹底します。感染拡大防止のために参加者の方々のご理解とご協力をお願い致します。

1. 基本的考え方について

飛沫感染防止対策として、「3密を避ける」「咳エチケット」「身体的距離の確保」「マスクをする」、接触感染防止対策として「こまめに手を洗う」「手指消毒」を重要視する。

公益財団法人日本体操協会「体操イベント実施に向けた感染拡大予防ガイドライン」「体操活動における感染拡大予防ガイドライン」、北海道の「新北海道スタイル」及び「北海道体操連盟ガイドライン」を遵守し、徹底した感染拡大防止策を施します。

2. 自主的に大会参加を見合わせる場合

- ① 体調がよくない場合（例：発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）
- ② 同居家族や身近な人に感染が疑われる方がいる場合
- ③ 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航、又は当該在住者と濃厚接触がある場合

3. 確認事項

- ① **大会参加者は、施設利用2週間前からの「JGA 体調管理検温表」の記録を徹底し、提出が求められた場合のために準備しておくこと。**
（全国高体連体操専門部ブログ：北海道選抜大会事務連絡に掲載）
- ② 受付時に非接触型体温計で検温、手指消毒をすること。
- ③ 受付時毎日、北海道体操連盟の『全国高校選抜大会健康チェックリスト』を必ず提出して入場すること。
（全国高体連体操専門部ブログ：北海道選抜大会事務連絡に掲載）
- ④ 提出された内容に「自主的に参加を見合わせる場合」が確認された場合は、入場できません。

- ⑤ マスクを着用すること。(不織布マスク奨励)
- ⑥ こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒をすること。
- ⑦ 選手は演技や練習中、マスクを着けずに行い、それ以外(更衣室等)はマスクを着用すること。
- ⑧ 大きな声で会話、応援をしないこと。
- ⑨ 炭酸マグネシウムは個人が持ち歩き、放置したり他の参加者が使用することが無いようにすること。チームで共有する場合は事前消毒を原則とすること。
- ⑩ 新体操で競技前に選手同士での円陣を組んでの声かけ等を行わないこと。
- ⑪ 新体操団体競技練習時に、大きな声を出しての「声かけ」や「カウントとり」は極力避けること。
- ⑫ 食事に当たり飛沫を飛ばさないために、向かい合わせにならない、また会話を控えること。
- ⑬ ごみ等はすべて持ち帰ること。
- ⑭ 感染防止のために主催者が決めたその他の措置の厳守をすること。
- ⑮ 大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、「北海道体操連盟」に濃厚接触者の有無について報告すること。

4. 危機管理体制

大会期間中に、感染者やその疑いがある者が出るなどの緊急事態が生じた場合は、速やかに主催連盟・主管連盟に連絡をし、その後対応策の指示に従うこと。

5. 関連情報

- ① 日本体操協会「体操イベント実施に向けた感染拡大予防ガイドライン」
https://www.jpn-gym.or.jp/wp-content/uploads/2020/08/JGA_Event_Guideline200916.pdf
- ② 日本体操協会「体操活動における感染拡大予防ガイドライン」
https://www.jpn-gym.or.jp/wp-content/uploads/2020/05/JGA_GYM_COVID19_Guideline1.pdf
- ③ 北海道 <http://www.pref.hokkaido.lg.jp/image.jsp?id=1314760>
- ④ 北海道体操連盟 [do-taikai-guideline.pdf](https://www.do-taikai-guideline.pdf) (sakura.ne.jp)
- ⑤ 札幌市新型コロナウイルス一般電話相談窓口
☎ 011-632-4567 (毎日9時～21時)
- ⑥ 救急安心センターさっぽろ
☎ #7119 又は 011-272-7119 (毎日24時間)